緑のサポーター交流広場「みどりのカフェ」レポート
８月２２日（水）みどりのレッスンを開催しました。

今回は、ガーデナーの井上華子先生から、「多種あるサルビアの魅力！」について学びました。

講義では、様々なサルビアについて写真とともに教えていただきました。サルビアは開花期が長く、赤、青、紫、ピンク、白、黄色とあらゆる花色があり、花壇にも使いやすい植物です。ハーブとして親しまれるセージもサルビアの仲間です。

先生おすすめのサルビアも教えていただきました。

①サルビア・スプレンデンス

様々な花色があります。夏の時期は蕾と葉が多いですが、９月になると花が次々と咲きます。

②サルビア・コクシネア

冬になると上部は枯れますが、寒さよけをすれば、冬越しができます。また、こぼれ種で増えます。

③サルビア・ネモローサ

蕾がどんどん出て次々と花が咲きます。切り戻しをしても花がすぐ咲き容姿も乱れず倒れる可能性も低い品種です。

実習ではラベンダーセージの植え付けをしました。今回は、茎からも根がでるように、茎に２～３ｃｍ土が被るように植えました。また、白い根（新しい根でこれが伸びる）を残し、黄色い根（古い根）を取りました。

寒さに強く開花期間も長いサルビアです。挿し木にしても増やすことができます。夏は毎日、冬は土が乾いたら水をあげましょう。

植え付け前

植え付け後

黄色い根を
取り除いた苗

ラベンダーセージ